＜著者設定のワードファイルからコピーペーストすると，ひな形の設定が消えることがあるのでご注意ください．原稿提出の際，印刷に不要な＜文字＞は確認後に消去してください＞

表題：

英語表題：

簡略表題（ランニングタイトル）：＜20字以内＞

著者：

Authors：

所属：

所属英文：

連絡著者：

住所：

住所英文：

e-mail:

Phone: ＜メイルで連絡が取れない場合に連絡著者に直接連絡が取れるもの＞

要　約：＜1000字以内＞

キーワード：＜5つ以内，表題に含まれない単語の方がベター＞

# Abstract：＜500語以内＞

Keywords：＜5つ以内，表題に含まれない単語の方がベター＞

はじめに

導入の文章

方　法

**中見出し**

図1

１）小見出し

表1

図2

表2

方法に関する文章

（図表のおおよその掲載希望位置を欄外にテキストボクスで表示）

結　果

結果に関する文章

考　察

考察に関する文章

謝　辞

謝辞に関する文章

引用文献

Green JL, Plotkin JB (2007) A statistical theory for sampling species abundances. Ecology Letters, 10:1037-1045

岡崎 純子, 板本 瑶子 (2009) 大阪教育大学柏原キャンパスの植物相とその変化. 大阪教育大学紀要　III, 58:15-35

Yamada T, Ngakan OP, Suzuki E (2005a) Differences in growth trajectory and strategy of two sympatric congeneric species in an Indonesian flood-plain forest. American Journal of Botany, 92:45-52

Yamada T, Suzuki E, Yamakura T, Tan S (2005b) Tap-root depth of tropical seedlings in relation to species-specific edaphic preferences. Journal of Tropical Ecology, 21:155-160. https://doi.org/10.1017/S0266467404002238

デクルーン H, フィッサー EJW (編) (2008) 根の生態学 (森田 茂紀, 田島 亮介訳). シュプリンガー・ジャパン, 東京

環境省自然環境局生物多様性センター (2004) 第6回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　鳥類繁殖分布調査報告書. 生物多様性センター, 富士吉田

Roger C, Calvin D, Richard L (2008) Dispersal in Plants. Oxford University Press, Oxford

山田 剛史, 杉澤 武俊, 村井 潤一郎 (2008) Rによるやさしい統計学. オーム社, 東京

鷲谷 いづみ, 村上 興正 (2002) 日本における外来種問題.（日本生態学会 編）外来種ハンドブック, 6-8. 地人書館, 東京

Maun MA (2004) Burial of plants as selective force in sand dunes. In: Martinez ML, Psuty NP (eds), Coastal Dunes Ecology and Conservation, 119-135. Springer, Berlin

生物多様性JAPAN (2013) IUCN 減災（災害リスク軽減）のための環境の手引き. http://www.bdnj.org/pdf/140509.pdf, 2014年12月25日確認

Society for Ecological Restoration (2004) SER International Primer on Ecological Restoration, version 2. http://www.ser.org/resources/resources-detail-view/ser-international-primer-on-ecological-restoration, 2015年2月15日確認

大串隆之 (2005) 生物多様性の総合理論. 日本生態学会誌 (印刷中)

大串隆之 (印刷中) 生物多様性の総合理論. 日本生態学会誌

表１．表の説明

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 調査地 | 変数1 | 変数2 | 変数3 |
| 調査地１ |  |  |  |
| 調査地２ |  |  |  |

表2．表の説明

表組

図の説明

図１．

図２．

図１　著者名：

（カラー印刷）

図２　著者名：

**付録のリスト**

付録１　表1．表のタイトル。

表の説明文。

付録１　図1．図のタイトル。

図の説明文。

付録２．　プログラムや動画ファイル、大規模なデータなどの資料名称。

資料の説明文。

https://自分のサイトやリポジトリサイトなど（アドレスがすでに決まっている場合）